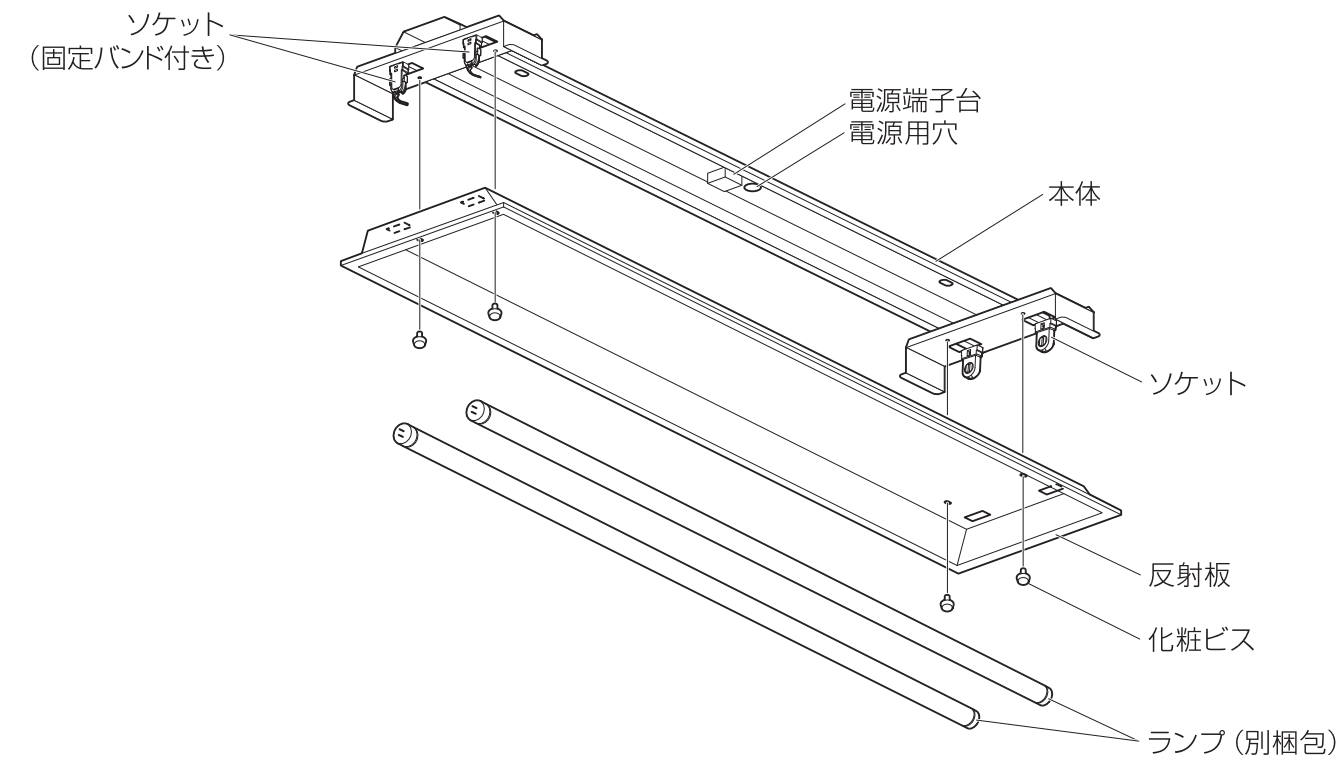
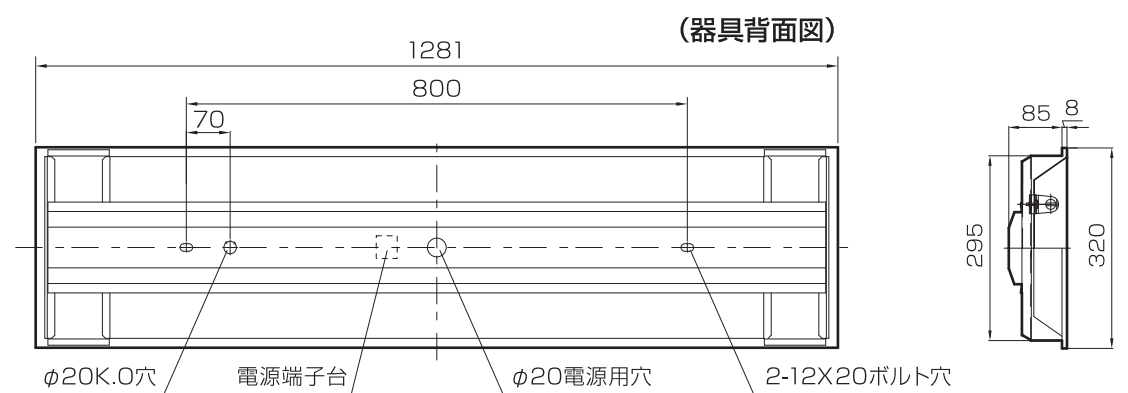


各部の名称と寸法

- 組み立てる前に下記の部品がすべてそろっていることを確かめください。
- 表記以外の部材は梱包材です。



■取付寸法図 (埋込穴300×1260)



取り付けかた

- 部品は正確に取り付けてください。

1

安全確保のため、電源を遮断し、手袋を着用する

警告

- 電源を遮断しないで作業した場合、感電・短絡事故の原因になります。
- 作業の際は、必ず手袋を着用してください。けがの原因になります。

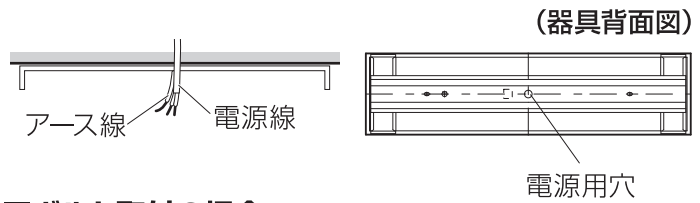
2

反射板を本体からはずす

化粧ビス(4か所)を外して反射板を外してください。

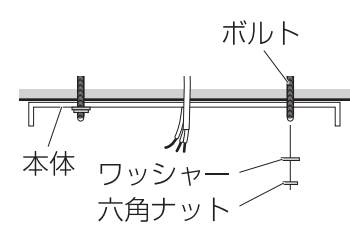
3 器具本体の取り付け

電源用穴から電源線とアース線を本体に引き込み、取り付けボルトで本体を取り付けます。



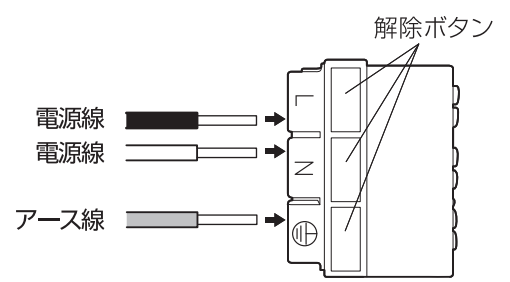
■ボルト取付の場合

- ※ボルト・ワッシャー・六角ナットは付属していません。
- 器具の重量に十分耐えるように、ボルトの強度をあらかじめ確保しておいてください。
- ナットは必要以上に強く締め付けないでください。器具破損の原因になります。
- 取り付けボルトはW3/8またはM10を使用し、座金を必ず入れてください。



4 電源線、アース線を端子台に確実に差し込む

外すときは、解除ボタンを⊖ドライバーで押し込んだまま電源線を引き抜いてください。



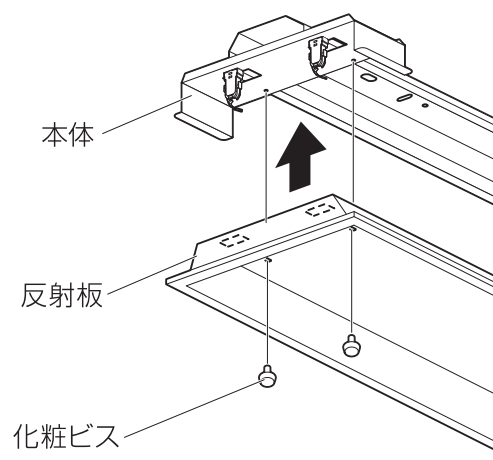
●適合電線銅単線：φ1.6・φ2.0

警告

- 端子台の容量(20A)を守る
接続が不完全な場合や容量を超えると、感電・発熱・火災の原因になります。
- D種接地工事を実施する
接地工事を正しく行わないと、感電のおそれがあります。

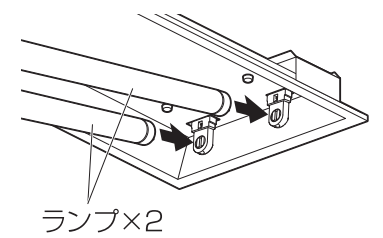
5 反射板の取り付け

反射板を化粧ビスで本体に取り付けてください。



6 ランプの取り付け

①先に固定バンドのないソケット側へ差し込む。



②固定バンドのあるソケットへ下から差し込み、ランプを回して発光側を下にする。



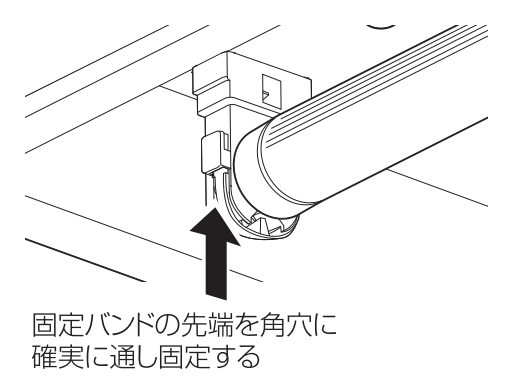
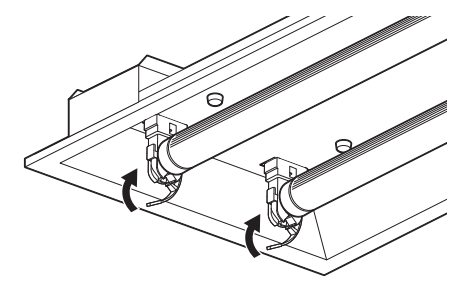
固定バンドは点灯確認のあと最後に取り付けてください。

7 点灯確認する

電源を供給し、異常なく点灯することを確認してください。

8 ランプを固定する

固定バンドの先端を角穴の奥まで確実に通して、固定バンドが抜けないことを確認してください。



注意

固定バンドは、取り付けると手で容易に外すことはできません。取り付ける前に必ずランプの点灯を確認してください。